

2023 年度 事業報告書

自 2023 年 4 月 1 日

至 2024 年 3 月 31 日

公益財団法人 国際宗教研究所

東京都中野区白鷺 2-48-13

TEL:03-5373-5855

FAX:03-5356-7525

I. 法人の概況

1. 設立年月日

昭和29年（1954年）5月4日

平成25年（2013年）4月1日 公益財団法人へ移行

2. 定款に定める目的

この法人は、国内外の諸宗教を研究し、それらの相互理解と国際的理解の増進を図り、もって文化の向上発展と世界の平和及び人類の福祉に貢献することを目的とする。

3. 定款に定める事業

- (1) 国内外の宗教の調査研究とその助成
- (2) 宗教文化の振興に関わる調査研究及び普及啓発
- (3) 国内外の宗教者及び宗教に関心を持つ人のための情報提供と相互交流の促進
- (4) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

4. 所管官庁に関する事項

内閣府

5. 賛助会員の状況

	2023年3月31日現在 会員数	2024年3月31日現在 会員数
賛助会員	43	43
個人会員	43	41
RIRC協賛会員	11	11
合計	97	95

6. 主たる事務所

東京都中野区白鷺2-48-13（公財）国際宗教研究所

従たる事務所

東京都杉並区和田1丁目5-12 REビル1F 宗教情報リサーチセンター

7. 役員等に関する事項（2024年3月31日現在）

(1) 理事・監事等 ※理事、監事等の常勤・非常勤の別：全員が非常勤である

役職	氏名	現職
理事長	島菌 進	大正大学客員教授
所長	山中 弘	筑波大学名誉教授
常務理事	井上順孝	國學院大學名誉教授
常務理事	星野英紀	大正大学名誉教授
常務理事	三木 英	相愛大学客員教授
常務理事	弓山達也	東京工業大学教授
理事	大滝晃史	(公財) 新日本宗教団体連合会事務局長
理事	菅 浩二	國學院大學教授
理事	西村 明	東京大学准教授
理事	八木久美子	東京外国語大学教授
監事	池田奈津江	弥生神社権禰宜

監事	矢野秀武	駒澤大学教授
----	------	--------

以上、12名

(2) 評議員 ※評議員の常勤・非常勤の別：全員が非常勤である

役職	氏名	現職
評議員	猪瀬優理	龍谷大学教授
評議員	石上和敬	武蔵野大学教授
評議員	桐ヶ谷章	(公財) 東洋哲学研究所所長
評議員	小林正道	学校法人芝学園理事長
評議員	佐々木裕子	白百合女子大学教授
評議員	高橋典史	東洋大学教授
評議員	庭野光代	立正佼成会次代会長
評議員	星野 壮	大正大学准教授
評議員	松本久史	國學院大學教授
評議員	本山一博	玉光神社宮司

以上、10名

(3) 顧問 ※顧問の常勤・非常勤の別：全員が非常勤である

役職	氏名	現職
顧問	浅山雅司	神社本庁総合研究所総合研究部長
顧問	池澤 優	東京大学教授
顧問	石井研士	國學院大學教授
顧問	板井正斉	皇學館大学教授
顧問	大谷栄一	佛教大学教授
顧問	岡野正純	孝道教団統理
顧問	斎藤謙次	松緑神道大和山総合研究所所長
顧問	櫻井治男	皇學館大学名誉教授
顧問	塩尻和子	筑波大学名誉教授
顧問	篠原祥哲	(公財) 世界宗教者平和会議日本委員会事務局長
顧問	下田正弘	武蔵野大学教授
顧問	白木原嘉彦	天理教本芝大教会代表役員
顧問	神 仁	臨床仏教研究所主幹・常任理事
顧問	田澤清喜	松緑神道大和山教主
顧問	月本昭男	上智大学特任教授
顧問	戸松義晴	浄土宗総合研究所副所長
顧問	中野 毅	創価大学名誉教授
顧問	中牧弘允	吹田市立博物館特別館長
顧問	西岡和彦	國學院大學教授
顧問	西川勢二	真如苑教務長
顧問	庭野統弘	(公財) 庭野平和財団理事長
顧問	萩本直樹	創価学会主任副会長
顧問	橋本雅史	中央学術研究所所長
顧問	深田恵子	円応教恵主
顧問	藤本拓也	金光教国際センター次長
顧問	藤本頼生	國學院大學教授

顧問	藤原聖子	東京大学教授
顧問	細田あや子	新潟大学教授
顧問	水谷 周	(一社) 日本宗教信仰復興会議代表理事
顧問	三宅善信	金光教春日丘教会教会長
顧問	宮本恵司	妙智會教団法嗣
顧問	村上興匡	大正大学教授
顧問	力久道臣	善隣教教主
顧問	渡邊直樹	大正大学客員教授
顧問	渡辺和子	東洋英和女学院大学名誉教授
顧問	渡辺雅子	明治学院大学名誉教授

以上、36名

(4) 職員に関する事項

主たる事務所（国際宗教研究所）	4名
従たる事務所（宗教情報リサーチセンター）	10名

以上、14名（1名の専任職員を含む）

II. 事業の状況

1. 宗教情報リサーチセンター（RIRC）の運営

(1) ホームページ公開情報の更新

ホームページで公開している下記の情報を新たにアップロードした。

- ・国内記事年表アップロード（2023年1月～2023年12月分の記事分）
- ・国外記事年表アップロード（2023年1月～2023年12月分の記事分）
- ・2023年度に刊行された『ラーク便り』に掲載されている研究論文・小特集9点を執筆者の了解を得た上でPDFファイルとしてアップロードした。
- ・『ラーク便り』記事をデータベース化してアップロードした（2020年12月分まで）。
- ・宗教系学校のリンク集の修正
- ・RIRC開設25周年事業の一環として、RIRCチャンネルの動画を『現代宗教オンライン動画事典』として、2023年7月に編集し公開した。

(2) 来所会員への対応

RIRCに来所した会員、一日会員、その他協賛会員より紹介のあった見学者に対し、記事検索、情報収集アドバイスなどを行った。

(3) 研究員会議

- ・事業内容改善のための研究打ち合わせ会議を2023年7月1日にハイブリッドで実施した。
- ・中央学術研究所との打ち合わせを兼ねた会議を2024年2月14日に実施した。
- ・デジタルコンテンツ・プロジェクト打ち合わせを兼ねた研究員会議を2024年3月29日にハイブリッドで実施した。

(4) RIRC開設25周年記念ミニシンポジウム

2023年12月2日（土）に佼成図書館視聴覚ホールでRIRC開設25周年記念ミニシンポジウムを開催した。テーマは「正確な宗教ニュースをめぐる～AI時代を見据えて～」で、RIRCの現研究員、元研究員合計10名が発題者となった。司会は井上順孝RIRCセンター長が務めた。

(5) RIRCチャンネルでの発信

2021年12月に開設したYouTubeの「RIRCチャンネル」に、2023年4月から2024年3月まで各15分～20分程度の動画を下記のタイトルで15本アップロードした。

- ①ベトナムで初めての宗教白書が公刊～カオダイ教とは～「宗教ニュースを読み解く」No. 20
- ②新日本宗教団体連合会 結成 70 周年記念事業総括式典～新宗連の組織と活動～「宗教ニュースを読み解く」No. 21
- ③東寺真言宗の大本山石山寺で初の女性座主が就任～座主にも新しい風～「宗教ニュースを読み解く」No. 22
- ④尼崎えびす神社で男性カップルの神前結婚式～LGBT と日本の宗教界～「宗教ニュースを読み解く」No. 23
- ⑤児童虐待の防止を目指す「スノードロップ」の設立～信仰継承問題と「宗教2世」問題～「宗教ニュースを読み解く」No. 24
- ⑥新しい「領解文」に本願寺派総局が初の答弁～浄土真宗と蓮如～「宗教ニュースを読み解く」No. 25
- ⑦イラン各地でアシュラの行事～シーア派イランの復古面と先進面～「宗教ニュースを読み解く」No. 26
- ⑧真如苑が25年目のハワイ灯籠流し～ハワイの日本宗教～「宗教ニュースを読み解く」No. 27
- ⑨サッカー女子 W 杯で初のヒジャブ着用選手～イスラム世界の女性の装い～「宗教ニュースを読み解く」No. 28
- ⑩セントラル九州モスクが15周年記念で一般公開～日本のモスクと地域社会～「宗教ニュースを読み解く」No. 29
- ⑪池田大作名誉会長死去と5期目に入った原田稔第6代会長～創価学会の組織の変遷～「宗教ニュースを読み解く」No. 30
- ⑫ (RIRC25周年特集編) RIRC 開設25周年記念ミニシンポジウム (第1回)
- ⑬ (RIRC25周年特集編) RIRC 開設25周年記念ミニシンポジウム (第2回)
- ⑭ (RIRC25周年特集編) RIRC 開設25周年記念ミニシンポジウム (第3回)
- ⑮ (RIRC25周年特集編) RIRC 開設25周年記念ミニシンポジウム (第4回)

(6) 寄贈資料の整理

寄贈を受けた書籍、映像資料等をデータベースに登録

(7) X (旧ツイッター) による情報発信

「宗教・今日は何の日」というテーマで、主に21世紀にはいつてからの、その日に起こった宗教関連の出来事を研究員が週に複数回紹介。

「センター長注目ニュース」及び「研究員注目ニュース」で、最近の国内外の注目すべき宗教ニュースを週に複数回紹介。

その他、国際宗教研究所の事業、連携機関の企画、研究員の論文刊行や学会発表、元研究員の著書刊行、ラーク所蔵資料なども紹介。

英文でも年数回発信した。

(8) 教団データベースの更新

RIRC 設立時に作成した教団データベースの全面的改訂を RIRC 開設 25 周年の記念事業として行っており、教団に対する更新データの依頼を開始した。

(9) 教団刊行物デジタル事典 (オンライン) の準備

デジタルコンテンツ・プロジェクトで作成してきた各教団刊行物についての解説を「教団刊行物デジタル事典」としてオンラインで公開する作業を RIRC 開設 25 周年事業の一環に組み込み、2024 年度の公開に向けて 40 点以上の項目を作成した。

(10) 『ラク便り』100号に特集「RIRCの25年(回顧と展望)」を掲載

『ラク便り 日本と世界の宗教ニュースを読み解く』が100号を迎えたのを記念し、通常のニュース記事に加え、元研究員、現研究員のエッセイからなる特集部分を掲載した。

2. 公開講座の開催

(1) 2023年度公開シンポジウム

国際宗教研究所主催 70周年記念公開シンポジウム「これからの社会と宗教教団」

日時：2024年2月17日(土) 13時～17時30分

会場：東京大学本郷キャンパス法文2号館1番大教室(東京都文京区本郷7-3-1)と、Zoomによる配信を併用したハイブリッド開催

発題 ①大谷栄一(佛教大学社会学部教授)

②矢野秀武(駒澤大学総合教育研究部教授)

③山口瑞穂(佛教大学総合研究所特別研究員)

コメンテーター ①池田奈津江(弥生神社権禰宜)

②名和清隆(浄土宗総合研究所研究員)

③松谷信司(株式会社キリスト新聞社「キリスト新聞」編集長)

司会 弓山達也(東京工業大学教授/国際宗教研究所常務理事)

参加者数：115名

(2) 「生と死」研究会

国際宗教研究所・東洋英和女学院大学死生学研究所共催 2023年度「生と死」研究会シンポジウム
「スピリチュアルケアと宗教者/非宗教者」

日時：2023年10月28日(土) 14時40分～17時50分

会場：Zoomによるオンライン開催

発題①中井珠恵(愛染橋病院/協立記念病院チャプレン)

②山本佳世子(天理大学医療学部准教授)

コメンテーター ①堀江宗正(東京大学教授/死生学応用倫理センター長)

②和田信(大阪国際がんセンター心療・緩和科部長)

司会 奥山倫明(東洋英和女学院大学教授/死生学研究所所長)

参加者数：51名

3. 刊行物の発行・紹介等

(1) 『国際宗教研究所ニュースレター』の発行(2回)

①ニュースレター98号(2023年6月25日)

賛助団体紹介(21) GLA 仲澤敏理事長

第18回国際宗教研究所賞奨励賞受賞記念文 黒田賢治/荒木亮

陳宣聿「水子供養」の日台比較研究

犬塚悠太「宗教と軍隊を巡って：イスラエル国防軍の事例から」

(公財)国際宗教研究所主催シンポジウム報告

②ニュースレター99号(2023年12月25日)

賛助団体紹介(22) 善隣教 力久道臣教主

特集「宗教2世と信仰継承」

猪瀬優理「なぜ「社会」は「2世問題」を「放置してきた」のか」

金子昭「宗教2世と信仰継承—「家の宗教」のネガとポジをめぐって」

坪井俊樹「読書案内：宗教2世と信仰継承」

(公財)国際宗教研究所2022年度の活動報告

(2) 『現代宗教』の編集・刊行

『現代宗教 2024——特集：試される宗教リテラシー』（HPにて公開。3月中の刊行を予定していたが、作業の遅れにより最終的に2024年4月に刊行）

①座談会「教育現場における宗教—実際と課題—」

岩田文昭／内田美和子／佐々木裕子 司会：島藪進

②井上順孝「宗教文化教育が目指す宗教リテラシー」

③大澤千恵子「不思議探究としての「ファンタジー」のリアリティ—子どもの物語の理解による宗教リテラシー—」

④中嶋（川瀬）寧々「イスラム教の知識を学ぶ授業を通して宗教リテラシーを身につける—宗教について深い理解を持った人材育成—」

⑤座談会「宗教者としての幸せとリテラシーを育む子弟教育」

岡田正彦／小平美香／林田康順 司会：弓山達也

⑥原 敬子「神学的実践と宗教リテラシーの間を感受する試み—輪講「諸宗教における自然と人間」を通して—」

⑦横道 誠「宗教2世から見た宗教リテラシーの問題」

⑧対談「デジタル時代のメディアで宗教をどう視せるか」

渡邊直樹／西出勇志 司会：平藤喜久子

⑨斎藤 喬「ホラーと宗教リテラシー—鈴木光司『リング』にみる憑依と供養—」

⑩後藤絵美「クルアーンの翻訳にまつわるリテラシー—「正確さ」と「客観性」から考える—」

(11)講演録・インタビュー「宗教学に基づく宗教教育の必要性」

講演 ティム・イェンセン 解題・聞き手・翻訳 藤原聖子

(3) 『ラク便り—日本と世界の宗教ニュースを読み解く』の発行（4回）

①第98号（2023年5月31日）

②第99号（2023年8月31日）

③第100号（2023年11月30日）

④第101号（2024年2月28日）

(4) その他

『死生学年報2024』（2024年3月、リトン）の紹介

4. 国際宗教研究所賞の授与

第19回国際宗教研究所賞・受賞者及び受賞業績

研究所賞 村津蘭（東京外国語大学）『ギニア湾の悪魔—キリスト教系新宗教をめぐる情動と憑依の民族誌』（2023年、世界思想社）

奨励賞 杉江あい（京都大学）『カースト再考—バングラデシュのヒンドゥーとムスリム』（2023年、名古屋大学出版会）

5. 役員会に関する事項

名称	開催年月日	決議事項等
第1回理事会	2023年5月31日	①2022年度事業報告
		②2022年度収支決算報告
		③定時評議員会の日時、会場ならびに目的である事項
定時評議員会	2023年6月17日	①議長の選出
		②議事録署名人の選出
		③2022年度事業報告及び収支決算報告

第2回理事会	2024年3月14日	①2024年度事業計画（案）
		②2024年度収支予算（案）
		③資金調達及び設備投資の見込み（案）
		④「会員に関する規程」の改正について
		⑤RIRC「就業規則」の改正について

<附属明細書の作成について>

2023年度事業報告に関しては、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定されている附属明細書により、その内容を補足すべき重要な事項はありませんので、附属明細書は作成していません。